

子どもの権利 i n フロンパーク

【日時】令和4年10月8日（土）10時30分～14時00分

【場所】等々力陸上競技場（川崎市中原区）

【主催】川崎市

【共催】川崎人権啓発活動地域ネットワーク協議会

川崎人権啓発活動地域ネットワーク協議会は、10月8日（土）、「川崎フロンターレ」との連携事業に共催として参加し、等々力陸上競技場で開催された「川崎フロンターレVS清水エスパルス」戦において、人権啓発活動を行いました。

「『子どもの権利』i n フロンパーク」と題し、競技場前のイベントスペース「フロンパーク」において、「子どもの権利アンケート」を実施しました。子どもの人権110番のロゴ入りウェットティッシュを配布するとともに、アンケートに御協力いただいた先着500名の方に、啓発物品として川崎フロンターレのロゴ及びキャラクターをデザインしたオリジナルコラボグッズを配布しました。

前日までの雨模様から打って変わり、当日は澄み渡る秋晴れの空が広がって、試合開始前からサポーターを含む多勢の方に御来場いただきました。そのため、人権擁護委員及び担当職員が啓発の呼掛け用に準備していた大量のロゴ入りウェットティッシュは、あっという間になくなりました。

午後2時試合開始後、競技場内では、ハーフタイム中に、人KENまもる君と人KENあゆみちゃんがピッチ上に登場し、その様子が場内のスタジアムビジョンで同時中継されるとともに、場内アナウンスにより川崎人権啓発活動地域ネットワーク協議会の活動も紹介されました。



その際、「『いじめ』しない。させない。見逃さない。」、「みんなで『人権サポーター』になろう！」のメッセージも大きく映し出されたほか、「川崎市子どもの権利に関する条例」についても紹介され、御来場の皆様に私たちのメッセージを伝えることができました。

川崎フロンターレと連携した人権啓発活動によって、子どもの人権について、みんなで考える一つのきっかけになればと願います。